

がんばれ!! フレッシュ先生

保育所、幼稚園、小学校、中学校の新任の先生方を紹介していきます。
やる気いっぱいのフレッシュ先生を応援してくださいね!

Q1 先生になっての感想は?

子どもたちと一緒に笑ったり、新しいことにチャレンジしたりしながら、充実した毎日を過ごしています。



塩屋幼稚園
加藤 桃花 先生
みず組 担任

Q2 最近嬉しかったことは?

朝1番に来たクラスの子どもが、「先生に会いたかったから早く来た!」と言ってくれたことです。

Q3 今頑張っていることは?

ピアノの練習! 色々な曲を弾けるようになって、毎日子どもたちと一緒に楽しく歌いたいです。

Q1 先生になっての感想は?

想像以上の「大変さ」と想像以上の「楽しさ」「やりがい」を感じる毎日です。



赤穂西中学校
前田 杏 先生
3年 副担任

Q2 最近嬉しかったことは?

授業参観の時、生徒みんなが積極的に手を挙げて発表してくれ、生徒たちと充実した授業ができたことです。

Q3 どんな先生になりたい?

子ども一人一人に寄り添い、また、子どもの可能性を引き出せる先生になりたいです。

Q1 先生になっての感想は?

いつも笑顔いっぱいの子どもたちから、たくさんの元気をもらい、日々充実した毎日を送っています。



城西小学校
西川 隼平 先生
4年 担任

Q2 最近嬉しかったことは?

自分の誕生日にクラスの子どもたちが、大きな声でハッピーバースデーを歌ってくれたことです。

Q3 どんな先生になりたい?

子どもたちと同じ目線に立ち、どんなときも一緒に寄り添い、ともに成長していけるような先生になりたいです。

Q1 先生になっての感想は?

子どもたちの笑顔や言葉にパワーをもらいながら、楽しく充実した日々を過ごしています。



城西幼稚園
藤田 佳那美 先生
みず組 担任

Q2 最近嬉しかったことは?

「みず組になれてよかった!」「先生のクラスでよかった!」と子どもたちが言ってくれたことです。

Q3 どんな先生になりたい?

子どもたちの話をしっかり聞き、一人一人に寄り添いながら共に成長していける先生になりたいです。

Q1 先生になっての感想は?

子どもたちの元気いっぱいの笑顔に囲まれて、毎日楽しく過ごしています!



尾崎小学校
横須賀 陸人 先生
3年 担任

Q2 最近嬉しかったことは?

運動会のダンスで練習したことを十分に表現してくれたことです!

Q3 どんな先生になりたい?

いつも優しく、時に厳しく! いつまでも子どもたちの心に残り続けられる先生になりたいです。

Q1 先生になっての感想は?

子どもたちの笑顔や成長する姿から元気をもらい、充実した毎日を過ごしています。



赤穂保育所
芝田 笑子 先生
さくら組 担任

Q2 最近嬉しかったことは?

子どもたちが笑顔で「せんせーい!」と駆け寄ってきてくれたことです。

Q3 どんな先生になりたい?

子どもたち一人ひとりの笑顔が輝けるよう、たくさんの愛情を持って丁寧に関わられる先生になりたいです。

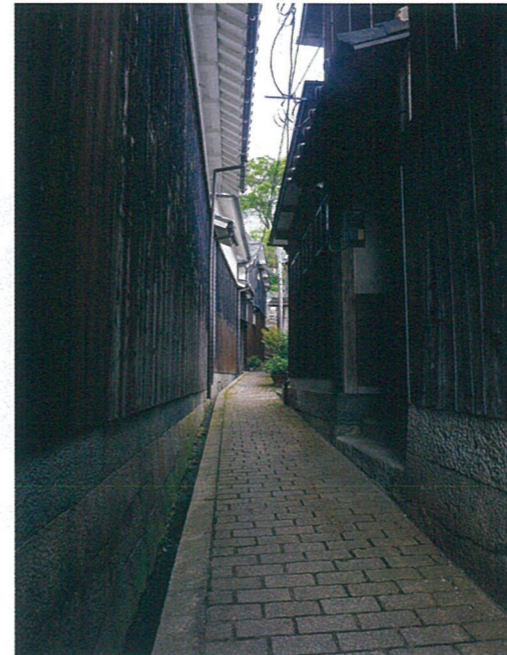
教育委員会だより

すくすく のびのび いきいき

令和元年 7月 第26号

発行: 赤穂市教育委員会 ☎0791-43-6857

荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間
北前船寄港地・船主集落



「日本第一」の塩
を産したまち
播州赤穂

赤穂市の日本遺産が2件になりました!

「日本遺産」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語るストーリーであり、平成27年度に文化庁が創設したものです。

平成30年5月には、ストーリー「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の構成文化財として坂越の文化財が7件認定されましたが、令和元年5月にはストーリー『「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂』が日本遺産として、新たに認定を受けました。

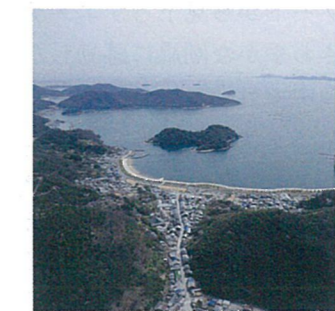
「荒波を越えた・・・」は北国と大坂とを行き来した廻船「北前船」に焦点を当てたストーリーで、令和元年5月現在で45市町にわたって認定されています。赤穂市では天然の良港として栄えた坂越に所在する「坂越のまち並み」、「旧坂越浦会所」、「大避神社奉納物」、「黒崎墓所」、「生島」、「船賃銀定法」、「坂越の船祭」の7件が構成文化財になっており、平成30年度にはWebサイトの立ち上げや坂越小学校でワークショップなどの事業を実施しました。

『「日本第一」の塩を・・・』は、古くから赤穂の主産業であった製塩業について、主に江戸時代から

現代につながるストーリーを中心にまとめたもので、タイトルにある『日本第一』は天明8(1788)年に赤穂を訪れた画家、司馬江漢が記した日記にちなんだものです。

構成文化財として、「赤穂城跡」や「赤穂の製塩用具」等の国指定文化財4件、「旧日本専売公社赤穂支局事務所」や「赤穂八幡宮獅子舞」等の県指定文化財3件、「赤穂東浜信用購買利用組合文書」や「赤穂緞通」等の市指定文化財10件に未指定文化財24件を加えた総数41件の文化財が含まれています。

赤穂市では今後、これらの日本遺産を活用した様々な事業を推進していく予定です。



坂越湾



塩の国

市内中学校 修学旅行の思い出

みんなで夕食・エイサー体験 (赤穂中学校)

1日目は、あいにくの小雨でしたが行程を予定通り実施でき、戦争の爪痕を肌で感じ取ることができました。夕食は雨を吹き飛ばすほどの笑顔でいっぱいでした。沖縄の多彩な料理に舌つづみ。そのまま、エイサー体験で大盛り上がり、声を張り上げ体を動かして心地よい時間を過ごすことができました。この勢いで雨雲をふっとばし2日目からは、快晴となり碧い海が輝きました。



平和学習 (赤穂東中学校)

修学旅行前から、平和学習を重ねてきました。ひめゆり資料館では、学徒隊の方々の証言から自分たちと同世代の方々も巻き込んだ戦争の恐ろしさを強く感じました。多くの住民が避難した轟壕、白梅壕では真っ暗な壕の中で当時の話を聞き、住民の方々が置かれた状況の悲惨さを肌で感じることができました。地上に出たときの明るさなど何気ない毎日の大切さを知り、改めて平和の尊さを感じました。「平和宣言」では、今ある毎日や、そばにいる人達を大切に、感謝の心を持つことを固く誓いました。



美ら海水族館 (有年中学校)

晴天に恵まれ、入りロゲートから見下ろすエメラルドの海、まばゆい光、さわやかな潮風に感動しながら館内へ。大きな水槽の中で自由に泳ぎ回る魚たち。中でも雄大に泳ぐジンベイザメは迫力満点。また、「オキちゃん劇場」ではイルカのかわいらしい動きとダイナミックなジャンプのショーを堪能。たくさんの魚たちを見学し、ゆったりした時間を過ごすことができました。

伊江島で民泊 (赤穂西中学校)

晴れ渡る青空、降りそそぐ陽光、碧い海、白く波立つ珊瑚礁。赤穂西中学校として初めて民泊を、南国の自然豊かな伊江島で行いました。民家の人たちの心のこもった歓迎を受け、琉球の衣装を着たり、美しい貝殻でマスコットを作ったり、浜辺に行ったり、山に登ったり、沖縄のお菓子を作ったりしました。チャンプル、ソーキ蕎麦、タコライスなど、おいしい料理もたくさんいただきました。最後の港では、涙涙の別れとなりました。



マリンスポーツ体験 (坂越中学校)

2日目に民泊体験とマリン体験のため、伊江島へフェリーで渡りました。入村式が終わり各民家さん宅から伊江ビーチに送ってもらいマリン体験の開始です。快晴の下、エメラルドグリーンの海に入り、全員で沖縄の自然を満喫することができました。体験内容は、シュノーケリングとバナナボート、そして伊江ビーチでの遊泳です。シュノーケリングでは美しい珊瑚やかわいいクマノミなどの熱帯魚を見ることができ最高でした。



幼・小 合同運動会

初夏のまぶしい陽ざしの中、有年幼稚園・有年小学校合同ふれあい運動会、原幼稚園・原小学校合同運動会が6月1日に開催されました。



有年小学校・有年幼稚園



原小学校・原幼稚園

校長先生に聞きました!

学校園所自慢 My school is the best!

高雄幼稚園

Q1 高雄幼稚園の自慢は?

1学期は親子で、2学期からは園児たちで月に2回、正門であいさつ当番をしています。友達や保護者の方に元気いっぱいの挨拶をしています。その挨拶が日々の挨拶につながり、どの子ども毎朝、元気な声と笑顔で坂道を駆け上がってきて一日がスタートしています!

Q2 ちょっといい話

昨年、地域の方のご厚意で田植えや稲刈りをし、収穫したお米でおにぎり作りを楽しみました。今年は「粳まきからして、育てた苗を植えましょう。」と、子どもたちも先生たちも初体験。小さな芽を出し、すくすくと伸びていく苗に、地域の方の温かさを感じています。

Q3 今、力を入れて取り組んでいることは?

「たかおたんけん」で高雄中を歩いています。体力作りはもちろん、地域の方との挨拶やふれあい、自分の住んでいる所を知る等、ひと・もの・こととの出会いの中で「高雄大好き」「大切にしよう」とふるさとを愛する子どもたちになってほしいと思っています。



赤穂中学校

Q1 どんな学校ですか?

青少年赤十字 (JRC) に加盟する学校で、態度目標である『気づき・考え・実行する』を学校生活の柱としています。生徒たちは、目標を実践できるよう主体的に考え学校生活を送っています。

Q2 ちょっといい話

昨年度、生徒が下校途中に意識を失っている人を見つけ、心臓マッサージと人工呼吸の救急蘇生術を行い人命が助かるということがあり「のじぎく賞」を受賞しました。今年も、生徒たちは、自発性に基づくボランティアサービスや救急法などの実習、災害時に役立つ技術研修を体験的に学習しています。

Q3 力を入れて取り組んでいることは?

生徒会スローガン『「絆繋 (きずな)」～煌めく個性、煌めく笑顔～』のもと生徒が輝く赤穂中として邁進していきます。

